

一般質問通告書

受領日時 令和6年2月16日 午前 午後8時30分 1番 氏名 工藤政彦

質問項目	質問の要旨
1 除雪業者の育成 について	<p>(1) 建設業業者が、除雪作業委託から離脱したと聞くがそれは何か原因があるのか。</p> <p>(2) 現在の除雪委託料は適切なのか。 除雪車輛の維持管理等に大きな出費が生じていると聞く。車輛購入費や保険料、リース料等の支払い、燃料費の高騰などにより採算がとれない状況にあるのではないか。除雪委託料の見直しが必要な時期に来ているのではないか。</p> <p>(3) 町民に優しい除雪であるために。 除雪作業の研修会を開催し、除雪オペレーターの技術の向上を図る必要があると考える。 思いやりのある除雪をしていただくためにも除雪委託料の見直しが必要であり、町民に満足していただける除雪作業後にしていただきたい。 また、除雪業者の育成が今後の除雪委託業者離れを防げると考える。このままだと除雪作業をする業者がいなくなるのでは。</p>
2 町道、県道の道路舗装補修について	<p>(1) 暖冬による町道や県道の舗装の破損が目立つ。道路の破損が原因で交通事故などの発生が懸念される。早期の舗装補修が必要と考える。道路管理者が大きな責任を問われることのないよう早急の実施されることを望む。 また、以前にも要望している県道4号主要地方道能代五城目線(内川黒土から五城目町区間)の舗装の破損箇所の痛みが更に進み、危険な状態となっている。「湯の越温泉」に来られる人も多く、道路走行車両の増数も破損の要因となっていると感じる。早急の舗装補修を望む。</p>